

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

法人名	社会福祉法人 本覚寺苑	事業所名	グループホーム みろくの里
所在地	姫路市花田町加納原田145-7		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員室と玄関・食堂に掲示しており、毎朝出勤職員全員で唱和し、理念の共有と実践へとつなげられる様努めている。年に1度、法人全体の研修会にて全職員に対して理念の説明を行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の流行前は地域行事(初もうで・盆踊り・祭り・花見等)にも積極的に参加していたが、現在は感染予防のため、外部との交流を自粛している状況にある。	コロナの影響もあり、感染予防のための交流自粛対策は必要。今後、コロナ感染症の状況に応じて地域との交流が再開できると思われる。		感染対策の必要性が緩和されて行けば、積極的に地域行事への参加もしていきたい。また、地域の中で信頼できる事業所として認知していただけるように取り組んでいく。
3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症予防の観点から、書面でサービスの状況や感染症対策の状況などを各委員の方に報告し、報告内容については、全利用者家族にも送付している。	コロナ禍で運営推進会議を書面で決められた頻度で行っており、書面での開催であるが取り組み状況やサービス状況を開催者に知らせており、意見を求める体制がある。		国や自治体の指針を基に、委員の方から直接意見を頂けるように参集型の会議の開催も検討していく。

4	市町村との連携	市町村担当者とは頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスに係る対応をはじめ、事業所運営上の質問事項等があれば、都度市の担当者に相談し、判断を仰いでいる。	必要に応じて適宜確認がされている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束しないケアに努めており、指針及びマニュアルもいつでも見られるところに保管してある。又年2回法人内の研修にて身体拘束について学んで、実践につなげられるよう取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き、研修等を通じて拘束しないケアに取り組んで行く。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の重要性については、マニュアルや法人内研修にて学んでいる。職員間でも、随時、話し合いを持ち、虐待防止に取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の重要性について理解を深め、不適切ケアをしないよう取り組んでいく。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	これまでも成年後見制度を利用された方の入所もある状況で、今後必要性も増えてくるといった事についても話している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所契約時に、確認を取りながら、説明を行っている。金額等の変更時も説明文書を送付し説明の場を持ち口頭でも説明を行い、また個々での説明も行う旨伝えている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議議事録を全利用者家族に送付し、運営の状況を通知すると共に、都度の報告などあれば家族の意向を伺っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナの影響で家族の訪問も少なくなっていたので、感染対策が緩和されれば直接家族等の意見を聞けるように取り組んで行く。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員会議の中で、意見や要望を聞いて全職員で話し合い取り組んでいる。また、随時職員からの意見や提案があれば、都度検討している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	有給休暇の取得は、公平に取得できるよう配慮している。職場環境の改善なども随時要望があれば改善できるように取り組んでいる。コロナの影響もあるが研修などの機会が減っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修参加も含めてやりがいや向上心を持って働けるような体制づくりに取り組んで行く。
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の研修は出来ているが、コロナの影響もあるが、外部研修の参加ができていない。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の職員がスキルアップできるようにリモート参加も含めて、外部研修の参加を推奨していく。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホーム連絡会のに出席して同業者との交流を図っている。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共に掃除や調理を行い、時には居室に訪問して話を聞いたり、利用者の気持ちを受け入れ対応にあたっている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、馴染みの場所への外出や人との交流ができていない。	感染予防の範囲内での活動、交流が限定的となるため致し方ない。コロナ前は家族の面会や外出機会も豊富だったので、再開が待たれる。		感染対策の緩和と共に、家族や知人等の馴染みの関係者との交流が再開できるように面会方法なども検討し取り組んでいく。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に意向の聞き取りを行っており、また日々の様子にて、本人が何を望まれているかを考え検討している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人や家族の希望を中心とし、利用者の状態や状況をふまえた上で、介護計画を作成している。	よく検討されている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナの影響で外出等の活動の機会も減っているため、心身機能の低下に留意した視点も踏まえて介護計画を作成していく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常の様子をケースに記録し、申し送りにて共有している。またそれを基に介護計画の見直しへとつなげている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常の中で見えやすい課題だけでなく、良い変化に気づき、関わり方の工夫など取り組んでいく。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要に応じて、母体である特養や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、小規模多機能等への紹介を行い、幅広く柔軟に対応している。	訪問看護の利用も行っている。地域包括や居宅、小規模への情報提供等が適宜されており、法人内で生活状況を共有し、柔軟な対応ができている。		個々の利用者のニーズを的確に捉え、必要とされる支援を提供していける様に取り組んでいく。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	以前は自治会の行事や、校区内の作品展への参加、トライやるウィークの受け入れ、ボランティアとの交流の場を多く設けていたが、新型コロナの影響で、まだ外部との交流が再開できていない。	コロナの影響もあり、感染対策を図る上で、交流の自粛は必要な対策である。交流は無理でも神社への散歩などがまだできると良いと思います。		地域の催しや交流など、感染対策の動向を見ながら、できることから取り組んでいく。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には、今までのかかりつけ医に継続して医療を受ける事ができる事と、当事業所の協力医療機関に引き継ぐこともできる事を家族や本人に伝えている。また、体調変化時や受診が必要な場合等には家族に連絡し、適切な医療が受けられるように支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は病院に本人の状態を画面で伝え、入院中の状況も都度確認しながら退院に向けた相談もしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き、入退院時の医療機関との情報共有に努めていく。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に終末期ケアについての説明を行っている。また、家族・かかりつけ医とも相談の上、事業所で看取りケアにも取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	終末期の居場所や事業所内で行える事・できない事を確認し、本人や家族の意向を伺いながら、重度化、終末期対応に取り組んでいく。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時のマニュアルを用意し、随時対応が出来るようにしている。また、家族やかかりつけ医などへの連絡がすぐできるように連絡先をファイリングしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内での消防訓練を実施している。また、風水害においても、マニュアルに従い、訓練を行っている。	マニュアルの整備や訓練を行っており有事に備えている。計画的に災害対策や訓練が行えます。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃の訓練を積み重ねていく事で、万一災害が起こった時とっさの対応ができる様にしていく。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の方の人格を理解した上で、その方の状態に応じた言葉かけにて対応している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症への理解を深め、適切な言葉遣いを心がけていく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望やペースに合わせて、共同生活スペースや居室等、思い思いの場所で、過ごして頂けるように支援している。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の嗜好調査を実施し一人ひとりの好みを把握するようにしている。利用者の重度化もあり、一緒にしていただけることが難しくなっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみとなるよう、嗜好に合わせた食事の機会が持てるように取り組んでいく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食の食事量を記録し、摂取量を把握すると共に、摂取状況により刻み・ミキサーなど形態の工夫や栄養補助食品なども提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自力での口腔ケアを勧めると共に、自力で出来ない方には、口腔洗浄や義歯洗浄の声かけと見守り、状態に応じては介助にて対応している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的な口腔ケアに努めていくと共に、訪問歯科医とも連携して口腔衛生に取り組んでいく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の失敗軽減やトイレでの排泄ができるように、排泄間隔を見て言葉かけ・支援している。また、便秘予防にヨーグルトや乳酸菌飲料などの摂取をすすめている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の身体状況に合わせて入浴の支援をしている。また、季節により菖蒲湯やゆず湯なども実施している。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の生活習慣に合わせて休息される方もあれば、夜間の安眠の為に日中の活動を勧めたり、気候の良い時は日光浴などをしていただいている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬は間違いの無いように薬ケースに朝、昼、夜と分け保管している。個々の薬については、服薬の一覧表を作成して服薬内容を把握できるようにしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関わる職員が薬の内容を理解し、適切に服用できるように取り組んでいく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者のできる家事仕事(フロアモップかけ、洗濯たたみ等)をすすめたり、趣味活動やレクリエーションで気分転換をすすめている。	各個人の能力、機能の側面からもよく検討された上で活動への取り組みが見られる。以前は家事を手伝う利用者を見つけたが、重度化の為に、最近はあまり見ないように思う。		利用者のできる事が少なくなっている事もあるが、自立支援に努めていくと共に、楽しみとなる活動も増やしていくように検討していく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の対応として、楽しみとなる様な外出支援が出来ていない。	コロナの影響もあり、感染対策上、外出自粛等は必要な対応。外出できるときに備えて希望を聞き、計画していく事もいいかと考えます。		感染対策の必要性が緩和されて行けば、積極的に外出等の機会を増やしていきたい。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにしたりできるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望により、少額のお金を所持して頂いている方もいる。金銭管理能力により、必要なものは事業所で立て替え支払している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族からの電話の取り次ぎや、電話をかけたいと希望があれば支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要に応じて場所がわかりやすい様に案内を掲示している。また、季節を感じられるように、都度廊下や共同生活スペースの飾りつけをしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中で、利用者の意向を確認しながら支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に生活歴や趣味・嗜好などを確認し、入居後も本人や家族との会話の中から得られた情報に基づいて支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の身体状況や健康状態の観察、バイタル測定等を行い、必要に応じてかかりつけ医とも協力して支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自身の健康や安全について認識・主張出来ない利用者もあるので、日々の変化や体調確認などに努めています。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の利用者が自分のペースで過ごせるように支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	以前は仏壇なども自室に置かれている方もあり、家族の写真や趣味作品など、なじみのものがある事で安心できるのであれば身近に置いて頂いている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の状態に合わせて居室の環境を整え、安心できるように馴染みのものを身近に持つていただけるよう対応していく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の対応として、外出や催事への参加などが出来ていない。	コロナの影響もあり、感染対策を図る上で催事参加自粛等の対策は必要。		感染対応の緩和ができるようになれば、積極的に取り組んでいく。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の身体機能や理解力に合わせて、役割や楽しみごとをすすめている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	都度のコミュニケーションの中で、個々の利用者がいきいきと過ごせるように支援に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の持つ力を活かせる、役割が持てるような支援を継続していく。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響により、近隣や地域との交流ができていない。	感染対策上交流が限定的又は自粛等の対策は必要。	/	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で地域や外部との交流が出来ない状況の中、事業所内で出来る催しごとを職員が工夫して、利用者が安心して過ごして頂けるように支援している。	コロナ禍の中においても御利用者の安心安全のために何が出来るのか等職員の工夫が見られる。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中で、利用者が笑顔で安心して自身の持つ力を活かしながら過ごせるように、引き続き支援をしていく。